

4
26

花でまちづくり



あったかいふれあいの町づくりに取り組んでいるあったかネットワークは、岬の湯しゃこたんの入り口沿道にスイセンの苗を植えました。

植え付けた苗はすべて同ネットワークの呼びかけによる町内から提供されたもので、苗植えに参加した20人は雨の降るあいにくの天候と石の多い土質に苦しみながらも、一本一本丁寧に植え付けていました。

5
16

花いっぱい運動



町商工会女性部（葛西幸子部長）は、今年も6年前から続けている町を訪れる行楽客を彩り鮮やかな花で歓迎しようと美国町国道沿いの植樹ますや花壇にペコニアやマリーゴールド、ピオラなどの苗木約1200本の植樹を行いました。

同女性部13人が参加し心込めて植え付けた花々は本格的な観光シーズンを迎え、行楽客の目を楽しませてくれることでしょう。

「一団体一ボランティア運動」に取り組もう！

4
24

ごみは持ち帰って



町では、昨年からごみ持ち帰り運動を進めており、例年たくさんの釣り客や海水浴でにぎわう町内7か所の海岸に、今年も町技能士会（林欣司会長）の協力を得て、ごみの持ち帰りを呼びかける看板21枚を設置しました。今後は行楽客へのごみ持ち帰りを呼びかける啓発活動や海岸線の清掃活動を行う予定です。

4
23

きれいな海岸に



空き缶やペットボトル、漁網や木片、発砲などのごみが大量に打ち寄せられた小泊海岸の海浜清掃が、美国宝寿会（最上嘉一郎会長）の呼びかけにより、美国婦人会（戸来和子会長）、町職員など約35人が参加して行われました。

約2時間にわたり清掃活動に汗を流し、4トントラックからはみ出るほどのごみの量が集められました。

小笠原5泊6日感動の船旅 B&G海洋体験クルーズに参加した 2人の感想文を紹介

B & G 財団が主催する、普段体験することのできない洋上での生活を通して海や船、自然について学ぶことを目的とした、平成18年度B & G海洋体験クルーズが3月26日から31日まで実施されました。このクルーズには全国から488人、うち積丹町からは2人が参加しました。東京都小笠原諸島での5泊6日の船旅を終えた2人の思い出いっぱい感想文を紹介します。



長谷川 孝行くん

美国小学校5年

今回の海洋体験クルーズには、色々な体験ができ、きっと楽しいだろうと思いましたが、

東京へは飛行機で行きましたが、ぼくは飛行機に乗るのが初

2人の感想文を紹介

めてだったので、ハイジャックされないかと心配でした。

乗船する「ふじ丸」はとても大きくて「すごいな」と思いました。船の中の結団式はちよつとさんちようしたけどどうま

次日は、アホウドリの海洋観察があり、色々な種類があることを教えてもらいました。

小笠原諸島へ上陸したばかりの班は、ホエールウォッチングやウミガメ学習、山登りをしました。ホエールウォッチングではクジラを見ることができて

良かったです。ウミガメ学習ではウミガメをさわったり放流したりしました。その後、島カルタやライフセービング、カヌーをしました。ライフセービングでは、救助方法に学び、とても良いことを教えてもらったと思いました。

最終日の解団式では、これが終わったら友達と別れることになると思うとても悲しかったけど、このクルーズが終わって

も手紙などでやりとりをしたいと思いません。とても楽しい旅でした。

美国中学校1年



笠井 大樹くん

3月26日、ぼくはとても緊張していました。なぜならその日は小笠原へ出発する日だったからです。

飛行機に乗るとぼくはさらに緊張しました。

東京に着いてこれから旅をする客船「ふじ丸」を見たとき、その大きさにはとてもびっくりしました。

小笠原諸島への上陸は海上が時化て一日遅れてしまいました。が、上陸できたときはとてもうれしかったです。

クルーズの中で、ぼくは一番にカヌー体験が楽しい思い出

またこういつた機会があったら参加したいと思いません。

積丹の魅力盛りだくさん!

旬の味覚まるかぶり!

第2回 積丹ソラン味覚祭り

イベント内容はこちら!

- ・ 浜値朝市 積丹の特産品がずらりと勢揃い!
- ・ 積丹名物 ジャンボ浜鍋格安販売
- ・ 魅力満載 ステージアトラクション
YOSAKOIソランの舞
自衛隊音楽隊
歌謡ショー
百万石お楽しみ抽選会 ほか
ラストはやっぱり・・・

日時 6月24日(日)
午前9時~
午後8時20分

会場 美国漁港広場

花・火・大・会!